

2026.8.16

大の字が燃えるまで

2026.8.16



こころん

二ヶ月も前より炎天下の山腹に於いて、刈取り、乾燥の作業が繰り返されます。乾燥した篠竹(箱根女竹 長さ 3m 程)を直径 30cm 程の束として 250 束作ります。「大」の字が大きく描かれる様、「大」の輪郭に沿って二重にし、約 1.5m 間隔に立てます。一筋の花火を合図に点火され、点が線となり文字となって皆様の眼前に「大」の字が浮かんでまいります。(「大」の字の「一」は長さが 108m、文字の太さは 7.5m にもなります。)最後に、来る年、来る年、より大きく!美しく!という願いを胸に、お互い励まし合いながら汗を流し、黙々と準備を重ね、当日は暗黒の急斜面に身を躍らせて、灼熱の熱風を浴びながら「大」の字を作る約 100 名の宮城野青年会と有志の努力があることを申し添えます。

強羅駅前 オープニングセレモニー

PM 3:15 「開会式」

PM 3:00 「ビアガーデン」オープン

PM 3:30 大雄山最乗寺 大僧正

＜荒天の場合、8月17日(月)に延期＞



イベント会場の様子のほか、強羅周辺の交通規制、大文字焼点火、納涼花火大会の情報をお送りします。

※天候その他の都合によりプログラムの一部が変更になる可能性があります。予め承知おきください。尚、当日山頂の天候不良により、危険と判断された場合は、大文字の点火を中止する場合がございますのでご了承ください。